学校番号	3020B

平成３１年度　　芸術科（書道）

教科	芸術	科目	書道Ⅰ	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	「書道Ⅰ」（東京書籍）						
副教材等	最新ペン習字教範（日本書写教育研究会）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

高等学校芸術科書道Ⅰでは，小・中学校で学んだ書写の力をさらに発展させます。幅広い書表現の技能を高め，鑑賞の能力を伸ばし，生涯にわたり書に親しむ心を育てていきます。

さまざまな書の美に出会い，臨書体験・作品制作・鑑賞等を通して，感性を豊かにしていきましょう。そして，自分の個性を生かした創造的な表現を楽しく展開しましょう。

２　学習の到達目標

書道の幅広い活動を通して，生涯にわたり書を愛好する心情を育てるとともに，感性を高め，書写能力の向上を図り，表現と鑑賞の基礎的な能力を伸ばし，書の伝統と文化についての理解を深める。

３　学習評価（評価規準と評価方法）

観点	a：書への関心・意欲・態度	b：書表現の構想と工夫	c:創造的な書表現の技能	d：鑑賞の能力
観点の趣旨	書の創造的活動の喜びを味わい，書の伝統と文化に関心をもって，主体的に表現や鑑賞の創造的活動に取り組もうとする。	書表現の諸要素を感受し，感性を働かせながら，自らの意図に基づいて構想し，表現を工夫している。	創造的な書表現をするために，書の効果的な表現の技能を身に付け表している。	文字や書の伝統と文化について幅広く理解し，その価値を考え，書のよさや美しさを創造的に味わっている。
評価方法	観察 レポート ワークシート	観察 レポート ワークシート 提出作品	観察 レポート ワークシート 提出作品	観察 レポート ワークシート 提出作品

上に示す観点に基づいて，学習のまとまりごとに評価し，学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて，それぞれの観点を適切に配分し，評価します。

４　学習の活動

学期	題材名	学習活動・内容	主な評価の観点				単元（題材）の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
前期	書写から書道へ	・書写の確認 ・用具用材 （文房四宝） ・硬筆 （２・３学期も実施）	○			○	a．中学校の書写で学習したことを確認し，漢字と仮名の調和と線質について関心をもち，表現を高めようとしている。 b．中学校の書写で学習した漢字と仮名の字形や文字の大きさなどが，全体の構成に関わることを理解し，表現を工夫している。 c．中学校の書写で学習したことを理解し，全体の構成を考えた表現の技能を身に付け表している。 d．正しく整った文字のよさや美しさを感じ取っている。	観察 レポート ワークシート 提出作品
	漢字の書	・古典に基づく学習 （臨書について） ・楷書(用筆法・結構法唐の四大家) ・楷書(一文字作品制作)	○	○	○		a．楷書の基礎・基本を身に付け，書写能力の向上に努めている。 b．楷書の基本的な点画と，用筆・運筆についてその技法を学び，普遍性のある表現を工夫している。 c．用具・用材の特性を生かした表現効果を理解している。 d．基礎・基本的な楷書のよさや美しさを感じ取っている。	観察 レポート ワークシート 提出作品
	篆刻	・名前の一文字印の制作 （篆書，石の印材） （仮名，消しゴム印）	○	○		○	a．基本的な用具・用材に関する知識や扱い方を理解しようとしている。 b．篆刻の表し方やその美しさを理解し，表現を工夫している。 c．用具・用材の特性を生かした表現効果を理解し，表現に応じた用具・用材を選択している。 d．篆刻の美やよさを感じ取っている。 篆刻の伝統と文化について幅広く理解している。	観察 レポート ワークシート 提出作品
後期	書写から書道へ 漢字の書	・行書 （行書の特徴『蘭亭序』） ・色紙の作品制作 （倣書について）	○	○		○	a．行書の基礎・基本を身に付け，書写能力の向上に努めている。 b．行書の美とその技法の基礎・基本を学び，普遍性のある表現を構築している。 c．行書の基礎・基本的な点画や線質の表し方と用筆・運筆の関係を理解し，創造的な表現を身に付け表している。 d．行書の伝統と文化について幅広く理解している。	観察 レポート ワークシート 提出作品
	漢字仮名交じりの書	・いろいろな線の体験 ・紙面構成の研究 ・カレンダー作品制作 ・相互鑑賞会	○	○	○		a．表現の構想から完成に至るまで，意欲的，主体的に表現活動に取り組もうとしている。 b．自己の表現のねらいを達成するために，自らの表現意欲を高め，用具・用材，線質，字形，全体の構成などについて工夫している。 c．創造的な表現をするために，用具・用材，線質，字形，全体の構成などの技能を身に付け，表している。 d．紙面構成による，表現の違いを理解し，書のよさや美を感じ取っている。	観察 レポート ワークシート 提出作品
	漢字の書	・隷書 （隷書の成立と特徴， 正式書体と略式書体）	○	○		○	a．古典の臨書・鑑賞を通して，隷書の美とその技法に関心をもち，積極的に表現技法を高めようとしている。 b．古典の臨書・鑑賞を通して，隷書の美とその表現技法を学び，普遍性のある表現を工夫している。 c．隷書の基礎・基本的な点画や線質の表し方と用筆・運筆の関係を理解し，創造的な表現を身に付け表している。 d．鑑賞と表現は相互に関連していることを理解し，隷書のよさや美しさを感じ取っている。	観察 レポート ワークシート 提出作品
	仮名の書	・仮名の理解 （仮名の成立，種類， 平仮名と変体仮名） ・仮名の筆使い，連綿 ・全体の構成 （行書き，散らし書き）	○	○			a．表現技法の基礎・基本を身に付け，仮名の書の書写能力の向上に努めている。 b．仮名の書の美とその技法を学び，普遍性のある表現を工夫している。 c．仮名の基本的な線質と用筆・運筆との関係を理解し，創造的な技法を身に付け表している。 d．基礎・基本的な仮名のよさや美しさを感じ取っている。	観察 レポート ワークシート 提出作品

※　表中の観点について　a：書への関心・意欲・態度　　b：書表現の構想と工夫
c：創造的な書表現の技能　　d：鑑賞の能力

※　原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが，学習内容（小単元）の各項目において重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。